

研究成果（五十音順）

【2008年度】

1. 雑誌論文

著者名	論文標題	雑誌名	査読の有無	巻(号)	発行年	頁
カレイラ松崎順子	「生きる力」をはぐくむ小学校外国語活動	東京未来大学紀要	無	(2)	2009	51-60
岸本肇	子どもの「からだと心」をめぐる現状とそれに見合う研究・実践について －「親子サークル」を契機とした保護者の保育力及び教育力向上システムの構築－	東京未来大学2008年度学内共同研究報告書	無	(1)	2009	17-19
坂元昂	人類の知を有効活用する e-Learning	知能と情報(日本知能情報ファジィ学会誌)	有	20(6)	2008	891-903
宗和太郎・福崎淳子	保育者の専門性とは何か	幼児教育学研究(日本幼児教育学会誌)	有	(15)	2008	65-67
末藤美津子	日本における多文化共生教育の現状と課題 －アイヌ民族に注目して－	社会環境論究：人・社会・自然	有	(1)	2009	19-32
馬場伊美子	保育系の情報リテラシー教育 －幼稚園保護者の携帯電話に関する調査	数学教育学会誌	無	臨時増刊	2009	40-42
益井洋子	親子体操サークルと地域	女子体育	無	51(2)	2009	52-53
山村雅宏	キーワードで押さえる面接の定番質問	教員養成セミナー	無	2008年5月号	2008	72-76

2. 学会発表

発表者名	発表標題	学会等名	発表年月日	発表場所
大西文行・馬場伊美子・坂元昂	幼稚園児の情報モラル	数学教育学会第16回情報リテラシー教育研究会	2009年1月25日	東京未来大学
大橋功	子どもの主体的表現とまなごしの共有 ー幼児の造形活動に学ぶー	第57回日本美術教育学会大阪大会	2008年8月4日	大阪大学 中之島センター
I. Ohashi, & S. Niizeki	Facts and Issues Concerning Fine Arts Appreciation Studies in Elementary and Middle Schools in Japan from Report on National Survey Results	The32nd InSEA World Congress 2008 in Osaka, Japan.	2008年8月8日	International House, Osaka
カレイラ松崎順子	保育士養成課程における English for Specific Purposes (ESP)	JACET2008 第47回全国大会	2008年9月12日	早稲田大学
カレイラ松崎順子	『スーパーえいごリアン』のコーパス分析と授業での応用	日本教科教育学会第34回全国大会	2008年12月7日	宮崎観光ホテル
光野公司郎・末藤美津子・高梨珪子・福崎淳子	発達の連続性に視点をあてた幼保小連携のことは指導のあり方	日本発達心理学会第20回大会	2009年3月23日	日本女子大学
T. Sakamoto	The Way of providing e-learning contents repository in higher education in Japan	e-Learning Global Leaders Conference 2008	2008年9月10日	Seoul, Korea.
T. Sakamoto	Enhancement of Global Communication Abilities based upon The International Language Skills Standards	JACET 47th Convention	2008年9月13日	Waseda University, Japan
T. Sakamoto	On Demand Lecture Circulation by FOLC and Quality Assurance by ACPA in WASEDA University Group	Distance Learning and the Internet Conference 2008	2008年11月20日	Waseda University, Japan
T. Sakamoto, A. Kurematsu, & A. Fujita	National and International Exchange of Educational Programs and Courses among different Educational Organizations through Networks	GUIDE International Workshop 2008 'E-Learning and Multicultural Education : Digital Divide and Digital Opportunities	2008年5月15日	Rome, Italy.
末藤美津子	日本における多文化共生教育の可能性 ーアイヌ民族に注目してー	社会環境フォーラム21 第2回公開セミナー	2008年10月18日	明治大学
出口保行	犯罪認識と地域防犯に関する研究(1)	日本犯罪心理学会第46回大会	2008年10月5日	国立オリンピック記念 青少年総合センター

発表者名	発表標題	学会等名	発表年月日	発表場所
出口保行	犯罪不安と地域防犯に関する総合的研究(1)	日本教育心理学会第 50 回総会	2008 年 10 月 11 日	東京学芸大学
馬場伊美子・大西文行・坂元昂	保育系の情報リテラシー教育 ー幼稚園保護者を対象とした情報に関する調査からー	数学教育学会第 16 回情報リテラシー教育研究会	2009 年 1 月 25 日	東京未来大学
馬場伊美子・大西文行・坂元昂	情報モラル教育(1) ー情報モラルへの年少児の親の実態ー	情報処理学会第 71 回全国大会	2009 年 3 月 12 日	立命館大学
福崎淳子	「みてて」発話における三項関係の二重性の再考	日本保育学会第 61 回大会	2008 年 5 月 17 日	名古屋市立大学
福崎淳子	子どもの言葉と発達 ー遊びの中のコミュニケーションー	日本発達心理学会第 20 回大会	2009 年 3 月 24 日	日本女子大学
益井洋子	親子体操と子育て支援に係る一考察	日本体育学会第 59 回大会	2008 年 9 月 10 日	早稲田大学

3. 図書

著者名	出版社	書名	発行年	総ページ数	担当章
大橋功(監著)/新関伸也・松岡宏明・藤本陽三・佐藤賢司・鈴木光男(編著)	日本文教出版	美術教育概論改訂版	2009	231	
日本教材学会設立 20 周年記念誌編集委員会(編)/岸本肇(共著)	協同出版	「教材学」現状と展望<上>	2008		
近藤俊明	東京未来大学	子ども臨床心理学	2009	229	
出口保行	東京未来大学	犯罪の心理	2009	239	
松本寿昭(編著)/ 福崎淳子(共著)	相川書房	子ども家庭福祉論 ー子どもの人権と最善の利益を守るために	2008	215	第 2 章「子どもと家庭をとりまく諸問題と福祉的課題」

【2009年度】

1. 雑誌論文

著者名	論文課題	雑誌名	査読の有無	巻(号)	発行年	頁
カレイラ松崎順子	保育士養成課程における英語教育の一考察 －ESP 的アプローチを取り入れて－	Annual Report of JACET-SIG on ESP	有	11	2009	22-30
岸本肇・益井洋子・小田桐忍・伴浩美・藤後悦子	たくましい子育てを啓蒙する地域講演会の保育・教育運動への貢献 －「子どもの発達と自然」講演会聴衆に対する質問紙調査をもとにして	東京未来大学 2009 年度学 内共同研究報告書	無	1	2010	27-33
光野公司郎	小学校第 1 学年の「国語科」と幼稚園 5 歳児の領域「言葉」との連携指導の在り方 －同一教材「この音なあに」の指導計画作成をとおして－	東京未来大学研究紀要	有	(3)	2010	67-76
齋藤長行	携帯電話のフィルタリング性能向上及び普及に向けた政策についての一考察	中央大学経済研究所ディス カッションペーパー	無	No. 137	2009	1-18
齋藤長行	民間主導で進む利用環境整備 －青少年のインターネット利用最新制作の動向－	改革者	無	9月号	2009	50-53
坂元昂	世界の教育改革を先導する教育システム情報研究	教育システム情報学会誌	有	26(2)	2009	145-148
新地辰朗・坂元昂	海外先進事例にみる教育の情報化推進体制 (教科教育学と教育工学の交差点／一般)	日本教育工学会研究報告集	無	09(3)	2009	71-76
末藤美津子	道徳教育の新たな課題 －多文化共生の学校づくりをめざして－	社会環境論究一人・社会・自 然－	有	(2)	2009	1-12
末藤美津子	「言葉」に着目した「幼保小連携」に関する研究の意義 －教育政策の動向から－	東京未来大学研究紀要	有	(3)	2010	45-55
鈴木光男	教育実践としてのパフォーマンスに関する一考察 －兵庫教育大学学校教育学部附属小学校の総合単元「卒業式」と「ミュージカル」を対象にして－	東京未来大学研究紀要	有	(3)	2010	19-28
竹内貞一・坪井寿子・藤後悦子・府川昭世・田中マユミ・佐々木圭子	保育における「気になるこども」の現状と支援の課題 －足立区内の保育園を対象として－	東京未来大学紀要	無	(3)	2010	77-83

著者名	論文標題	雑誌名	査読の有無	巻(号)	発行年	頁
坪井寿子	女子大学生による保育・教育場面における「外向ー内向」の素朴概念に関する問題	児童研究	有	88	2009	43-52
藤後悦子・坪井寿子・竹内貞一・府川昭世・田中マユミ・佐々木圭子	保育園における「気になる保護者」の現状と支援の課題 ー足立区内の保育園を対象としてー	東京未来大学紀要	無	(3)	2010	85-95
波多野和彦・奥野雅和・山路進・三尾忠男・坂元昂	これからの子どもに求められる能力にかかわるー考察 ー全米教育技術能力基準・生徒版に対するイメージ調査ー	日本教育工学会研究報告集	無	09(2)	2009	145-148
波多野和彦・山路進・新地辰朗・坂元昂	学校 C10 の機能検討のための ICT 活用リーダーシップ調査(3)	日本教育工学会研究報告集	無	09(5)	2009	203-206
福崎淳子 ・高梨珪子	幼稚園における幼児の言葉の育ちを小学校教育へとつなげるための課題 ーなめらかな接続をめざしてー	東京未来大学紀要	無	(3)	2010	57-65
山村雅宏	キーワードで押さえる面接の定番質問	教員養成セミナー	無	2009年 5月号	2009	72-76

2. 学会発表

発表者名	発表標題	学会等名	発表年月日	発表場所
カレイラ松崎順子	小学校英語活動における親の励ましの影響	全国英語教育学会第35回鳥取研究大会	2009年8月8日	鳥取大学
光野公司郎・高梨 珪子・末藤美津子・ 福崎淳子	発達連続性に視点をあてた幼保小連携のことば指導のあり 方(2)	日本発達心理学会第21回大会	2010年3月27日	神戸国際会議場
齋藤長行・新垣円・ 坂元昂	幼児のインターネットとゲーム利用におけるペアレンタルコント ロールに関する調査研究	情報処理学会コンピュータと教育研究会第103回研 究会	2010年3月6日	筑波大学
齋藤長行	青少年に向けたインターネットの安全に対する日本と欧州の 取組と政策への提言	情報通信学会第26回全国大会	2009年6月27日	桜美林大学
齋藤長行	青少年を対象としたeラーニングコース運用管理者に求められ る青少年インターネット利用環境整備法への対応と課題	教育システム情報学会第34回全国大会	2009年8月21日	名古屋大学
坂元昂	Present and Future of Lifelong Learning in Primary and Secondary education	The 9th IFIP World Conference on Computers in Education (WCCE 2009)	2009年7月29日	Bento Goncalves, RS, Brazil
坂元昂	教育工学の現状と将来展望	第3回 日中教育工学研究交流フォーラム	2009年8月7-8日	東北師範大学 (中国長春市)
坂元昂	Present Situation of ICT in Japanese School Education	GENIE (Global Exchange Network of ICT in education)	2010年3月3日	Washington, DC
鈴木光男	パフォーマンスが私にもたらしたもの ーかかわり、ひびき合う図画工作科の構想ー	造形教育センター月例発表会	2009年6月20日	お茶の水女子大 学附属中学校
鈴木光男	ネパールの学校教育・表現教育事情 ー視察報告	第25回実践美術教育学会	2010年2月21日	東京未来大学
鈴木光男	通学・通信課程の学生との授業を通して見えてきた美術教育 の地平と展望	第25回実践美術教育学会	2010年2月21日	東京未来大学
竹内貞一・田中マユ ミ・藤後悦子・坪井 寿子・府川昭世	保育園における現状と課題(1) ー気になる子どもの行動	日本心理学会第73回大会	2009年8月27日	立命館大学

発表者名	発表標題	学会等名	発表年月日	発表場所
坪井寿子・藤後悦子・田中マユミ・竹内貞一・府川昭世	保育園における現状と課題(2) －気になる子どもの行動	日本心理学会第73回大会	2009年8月27日	立命館大学
坪井寿子	自伝的記憶の想起における写真・ビデオの役割	日本発達心理学会第21回大会	2010年3月27日	神戸国際会議場
出口保行	犯罪不安と地域防犯に関する総合的研究(2)	日本教育心理学会第51回総会	2009年9月2日	静岡大学
出口保行	犯罪認識と地域防犯に関する研究(2)	日本犯罪心理学会第47回大会	2009年10月11日	沖縄国際大学
馬場伊美子・大西文行・坂元昂	保育系の情報リテラシー教育 －小学校保護者のパソコンに関する調査－	2009年度数学教育学会秋季例会	2009年9月25日	大阪大学
馬場伊美子・大西文行・坂元昂	保育系の情報リテラシー教育 －小学校保護者を対象とした携帯電話に関する調査－	数学教育学会第17回情報リテラシー教育研究会	2009年11月1日	福島大学
馬場伊美子	ホームページ作成を利用した情報リテラシー教育	2010年度数学教育学会春季年会	2010年3月27日	東京大学
福崎淳子	身体が語る幼児の「みてて」	日本保育学会第62回大会	2009年5月16日	千葉大学
益井洋子・伴浩美	DSを用いた身体運動に関する一考察	第11回日本感性工学会大会	2009年9月9日	芝浦工業大学
益井洋子	Image of the Typical Mother Participating in Parent-Child Circles	第1回アジア太平洋ヘルスプロモーション健康教育学会(The First Asia-Pacific Conference on Health Promotion and Education)	2009年7月18-20日	幕張メッセ国際会議場
益井洋子・伴浩美	A Study of Physical Exercise Using the Nintendo DS	KANSEI ENGINEERING AND EMOTION RESEARCH INTERNATIONAL CONFERENCE KEER2010	2010年3月3日	Arts et Metiers Paris Tech, Paris

3. 図書

著者名	出版社	書名	発行年	総ページ数
坂元 昴 (監修)/磯友輝子・坪井寿子・藤後悦子・山村雅弘・大橋功・カレイラ松崎順子齋藤長行・出口保行・新垣円・難波俊樹・松浦公紀 (共著)	学研教育出版	こどもがみ・え・る	2010	168
藤後 悦子(編著)	ナカニシヤ出版	保育カウンセリング —ここからはじまる保育カウンセラーへの道	2010	197

【2010 年度】

1. 雑誌論文

著者名	論文標題	雑誌名	査読の有無	巻(号)	発行年	頁
磯友輝子・坪井寿子・藤後悦子・坂元昂	絵本の読み聞かせ中の幼児の注視線行動 －絵本の内容理解とターゲット部分への注視に注目して－	電子情報通信学会技術報告 (IEICE Technical Report)	無	110 (383)	2011	13-18
カレイラ松崎順子・執行智子・下田康信・坂元昂	音の出る英語の絵本 Tag Reading System を取り入れた小学校外国語活動	コンピュータ&エデュケーション	有	29	2010	12-17
岸本肇	学校教育における子どもの「からだと心」の問題に対応した教育実践に関する一考察	東京未来大学研究紀要	無	4	2011	印刷中
坂元昂	最新の世界の ICT 活用動向 －世界の教育改革を先導する教育システム情報研究～その3 2009 年編～－	JAPET 会報	無	160	2010	8-11
坂元昂	新たな動きを見せる世界の教育メディア活用	2010 年～2011 年版 教育メディアガイド	無		2010	6-7
末藤美津子	外国につながる子どもたちへの教育支援 －多文化共生社会の構築をめざして	東京未来大学研究紀要	有	4	2011	印刷中
山村雅宏	キーワードで押さえる面接の定番質問	教員養成セミナー	無	2010 年 5 月号	2010	72-76

2. 学会発表

発表者名	発表標題	学会等名	発表年月日	発表場所
磯友輝子・坪井寿子・ 藤後悦子・坂元昂	幼児の理解力と表現力(3)～自分を見分ける力～	日本心理学会第74回大会	2010年9月21日	大阪大学
J. M. Carreira, T.Shigyo, Y. Simoda, & T. Sakamoto	EFL Classes Incorporating LeapFrog Tag Reading System in a Japanese Elementary School	The 9th Annual Hawaii International Conference on Education	2011年1月5日	Hilton Hawaiian Village Beach Resort & Spa, Hawaii
J. M. Carreira & F. J. M. Carreira	The Possibility of an Electronic Book Reader for Children in Japan	The 9th Annual Hawaii International Conference on Arts and Humanities	2011年1月10日	Hilton Hawaiian Village Beach Resort & Spa, Hawaii
岸本肇・益井洋子	地域における親子スポーツ・プログラム参加者の動態傾向	日本体育学会 第61回大会	2010年9月9日	中京大学
坂元昂	変わる教科書、内外の動向と課題を考える	日本教材学会第22回研究発表大会	2010年10月16日	帝京短期大学
鈴木光男	美術教育に不全感を持たせる原因についての一考察 －保育を専攻する学生の実態から－	第59回日本美術教育学会学術研究大会	2010年8月10日	岡山県立美術館
鈴木光男	ニューカマー(外国人園児)を中心に据えた造形・表現活動 の価値と可能性 －「ちがいを力に変える」幼稚園の具体的実践から－	第49回大学美術教育学会	2010年9月19日	武蔵野美術大学
鈴木光男	パフォーマンスの教育的意義 －これからの表現指導のあり方－	ピアジェの会研究会	2011年2月19日	熊本鶴翔苑
鈴木光男・山本真理 子	日常の保育に生きる現場教師の“ロマン溢れる創造力” －浜松市立与進幼稚園の実践から－	第26回実践美術教育学会	2011年2月26日	堺市産業振興セ ンター
坪井寿子・磯友輝子・ 藤後悦子・坂元昂	幼児の理解と表現(2) －生き物や自然現象の音に対する身体表現の様相－	日本心理学会第74回大会	2010年9月21日	大阪大学
出口保行	犯罪不安と地域防犯に関する総合的研究(3)	日本教育心理学会第52回総会	2010年8月28日	早稲田大学
出口保行	犯罪認識と地域防犯に関する研究(3)	日本犯罪心理学会第48回大会	2010年9月19日	目白大学

発表者名	発表標題	学会等名	発表年月日	発表場所
E. Togo, Y. Iso, & H. Tsuboi	The effects of reading the picture books and the video picture books on the children's understanding of the stories	IAAP Division 14 Applied Cognitive Psychology	2010年7月11-16日	Melbourne Convention and Exhibition Centre in Melbourne, Australia.
藤後悦子・磯友輝子・坪井寿子・坂元昂	幼児の理解力と表現力(1) ービデオ絵本と読み聞かせによる物語内容理解度の違い	日本心理学会第74回大会	2010年9月21日	大阪大学
難波俊樹	未来型の算数能力を育成するための学力診断法と教材の開発	日本教育工学会研究会	2011年3月5日	静岡大学
馬場 伊美子	ホームページ作成を利用した情報リテラシー教育	2010年度数学教育学会春季年会	2010年3月27日	慶応義塾大学
馬場 伊美子・坂元昂	保育系大学の情報リテラシー教育 ー有害サイトアクセス制限に関してー	2010年度数学教育学会秋季例会	2010年9月25日	名古屋大学
馬場 伊美子	保育系大学における情報モラル指導の展望 ー家庭における指導ー	数学教育学会第19回情報リテラシー教育研究会	2010年11月7日	福島大学
馬場 伊美子	ICT活用指導力基準表からみた情報教育の課題	数学教育学会第20回情報リテラシー教育研究会	2010年11月27日	福井工業大学
馬場 伊美子	保育系学生に向けた情報教育	数学教育学会第21回情報リテラシー教育研究会	2011年2月27日	福島大学
福崎淳子	幼児のつぶやきと「みてて」発話 ー「思考の中の三項関係」の再考ー	日本保育学会第63回大会	2010年5月22日	東雲女子大学
山村雅宏	幼稚園教育のあり方	幼児教育研究会	2010年5月23日	東京学芸大学
山村雅宏	幼児の手・指の能力	幼児研究会	2010年9月8日	博報堂本店
山村雅宏	アーズブカを読んで	トルストイ研究会	2010年10月15日	昭和女子大学
山村雅宏	生活科授業研究	生活科研究会	2010年10月29日	大田区立六郷小学校
山村雅宏	生活科授業研究	生活科研究会	2010年12月1日	足立区立寺地小学校
山村雅宏	教員を志す者へ	キャリア教育研究会	2010年12月17日	中央大学
山村雅宏	幼児・児童のいじめ	都内校長研究会	2011年2月11日	中央区立泰明小学校

3. 図書

著者名	出版社	書名	発行年	総ページ数	担当章
坂元昂(編著)		平成21年度 教育改善向上(FD)活動報告書	2010		東京未来大学 学士力を育てる 教職員のPDを 目指して
ダイアン・ラヴィッチ著/末藤美津子(訳)	東信堂	戦後アメリカ(1945年-1980年)の教育改革 ー公正な社会の実現に向けて	2011	550	
東山明(監修)/鈴木光男(編著)	明治図書	図工科ニューヒット教材集第3巻立体造形・工作編	2010	98	
柴崎 正行・秋田 喜代美・戸田 雅美(編)/ 福崎淳子(共著)	ミネルヴァ書房	最新保育講座 10 保育内容「言葉」	2010	189	第3章「乳幼児 のことばの発達 をどう理解する か」
ステファニー・フィーニイ・ドリス・クリステンセン・エヴァ・モラヴィック(著)/福崎淳子(共訳)	ミネルヴァ書房	保育学入門 ー子どもたちと共に生きる保育者ー	2010	615	第4章「発達を 理解する」, 第6章「遊び」

4. その他

種類	タイトル	講演会名	発表年月日(場所)
講演会	幼児の発達段階による環境認知の違いを知る	第37回 教育工学研修中央セミナー IMETS フォーラム 2010 幼稚園コース	2010年8月5日(港区立三田中学校)
講演会	留学が学生に与えるポジティブな影響とは	NPO 留学協会 交流会・セミナー	2010年12月17日(東京) 2011年1月24日(大阪) 2011年3月20日(金沢)